

# おばなざわ



★市報はこちらからもご覧いただけます



市公式  
ホームページ



マチイロ



ヤマガタ  
イーブックス

## もくじ

- 2 … 文化の秋に親しむ(市民文化祭・常盤地区作品展・少年少女俳句大会)
- 4 … トピックス / 8 … 職員給与のあらまし
- 10 … 近くておいしいお店物語 / 12 … おばなざわ日記
- 14 … みんなのページ / 16 … お知らせ / 20 … おばなざわ事典

令和4年

# 12月

No.856

## おばなざわ事典

### ⑦ 天子塚(伝 順徳上皇陵)

#### ◆ 順徳上皇伝説と宮沢地区

1221年(承久3年)、承久の乱に失敗した順徳天皇は佐渡ヶ島へ流され、その地で崩御しました。しかし、宮沢地区には別の伝承があります。順徳上皇は侍従の手助けで密かに佐渡ヶ島を脱出。最上川を上って大石田で上陸し、鶴子の船形山(御所山)に身を潜めました。その後、丹生川沿いに山を下りて上の宿に御所を構え、ここで生活した後に「く」になった、といわれています。崩御した上皇を葬った場所が、宮沢小学校の東側の林の中にある「天子塚」と伝えられています。



### ワンポイント

『御所』には「天皇が住む所、または天皇のこと」という意味があります。上の宿にある御所神社は、順徳上皇が宮沢で崩御した後、家臣の阿部常次郎が御所跡に社を建て、その御霊をおまつりしたことが由来とされています。

また、市内各地には、御所神社や御所官杉、御所田、御所すずなど「御所」と付く場所が数多く存在します。御所山中腹には、順徳上皇が隠棲したと言われる新乳沢洞窟も。順徳上皇伝説が尾花沢、そして宮沢地区に今も伝え残されている理由の一つです。



▲御所神社(上の宿)

(取材協力：宮沢地区歴史保存会 三浦幹雄さん)

#### ◆ 地区民の熱い思いと「御陵確認運動」

明治時代、宮沢地区では、「この天子塚が順徳上皇の御陵(お墓)だと国に認められたら、宮沢の名前が全国に広まり、地域おこしにもつながる」と考え、御陵確認運動が展開されました。地区民がこの問題を国会審議に持ち込むと、国ではその熱い思いに動かされ、何度も調査団を派遣。昭和23年、最後の調査団が宮沢地区を訪れましたが、「ここが順徳上皇の御陵だ」という決定的な証拠は発見できませんでした。

国から御陵としての認定は受けられませんでした。郷土の「伝説」を大事にしていることと、平成8年に地区民が資金を出し合い天子塚周辺を整備しました。また、宮沢小学校文化祭にあわせて「上皇まつり」も開催。宮沢地区の児童に大人たちが劇を披露しながら、伝承を絶やさないよう頑張っています。

### 市の人口と世帯

|     | 12月1日 現在 | 前月比   |
|-----|----------|-------|
| 男   | 7,125人   | (-19) |
| 女   | 7,337人   | (-28) |
| 計   | 14,462人  | (-47) |
| 世帯数 | 5,253戸   | (-13) |

#### 先月中の動き (届出件数)

|       |     |
|-------|-----|
| 出生 …… | 3人  |
| 死亡 …… | 27人 |
| 転入 …… | 12人 |
| 転出 …… | 35人 |
| 婚姻 …… | 5組  |

### 表紙

#### 「小春日和のお散歩」

樹々の葉がすっかり落ち、家々の冬支度もすっかり整った11月の下旬。いつになくあたたかい日差しが注ぎ、快晴に恵まれた屋下がり、徳良湖へと足を運びました。基幹集落センター前で散歩に来たという親子と遭遇。近寄ってくるカモにちょっとしり込みしながらも、湖面と陸地とを行き来する鳥たちを眺めて楽しんでいました。帰り道、安久戸の田んぼには、せっせとエサを食む白鳥の群れが。今年もまた、「おばね」に雪の季節が巡ってきたなあ。(11月25日 徳良湖にて)

### 常盤地区 ふれあい 作品展



11月11日～13日

各地区では「作品展」がスタート。11月11日～13日には、常盤地区公民館を会場に、ふれあい作品展が開催されました。地区の方々が大切に育てた草花や手作りの作品、書道、絵画などが所狭しと並び、訪れた人たちの関心を集めていました。



### 第33回 山形県少年少女 俳句大会

11月5日表彰式開催

県内58の小中学校から寄せられた3,691句の中から、下記の作品が賞に選ばれました。

※敬称略

#### 【小学生の部】

県知事賞

『宿題がすぐに終わってかたつむり』

県議会議長賞

『いってきますはくちようみおくるあさのそら』

県教育委員会教育長賞

『水とうのこおり気になる四時間目』

県市長会会長賞

『ゴールして入道雲がわらってる』

尾花沢市長賞

『あさがおのつるがいきさきさがしてる』

【中学生の部】

県知事賞

『向日葵の咲くこの道はまだ秘密』

県議会議長賞

『背伸びして祖母の浴衣を着て歩く』

県教育委員会教育長賞

『初詣こころの母の手を握る』

県市長会会長賞

『万緑の大地に悠々牛一頭』

尾花沢市長賞

『龍泉洞水の青さと涼しさと』

大石田南小6年 海藤 生吹

宮沢小1年 安野 重志

大石田北小3年 延藤 諒

新庄小5年 神崎 希音

鶴岡市立大泉小1年 多田 葵

南陽市立宮内中3年 梅津 知奈

福原中1年 東海林 桃

南陽市立宮内中3年 山岸 詩和

東根市立第三中3年 後藤 希歩

大江中3年 吉野ななみ

### 公演の部



公演の部では、日頃の練習の成果を発表する場として、歌や踊り、バンド演奏やとんと昔話などを披露。また、北村山高校書道部による書道パフォーマンスも初めて行われました。  
展示コーナーには、絵画や書道、活花や様々な手作り作品が展示。若者たちのアイデアあふれる作品も並びました。さらに、尾花沢囲碁愛好会による囲碁大会や、気象ものさし研究会による『令和5年度版「気象ものさし」』の発表なども行われ、大勢の市民が文化の秋を楽しんだ4日間となりました。

11月3日～6日、サルナートをメイン会場に、尾花沢市民文化祭が開催されました。今回は、開幕式に続き「伝え残す」つどいも行われました。市指定無形文化財であり、約20年前から守り継がれている「尾花沢雅楽」と「尾花沢まつりばやし」を、絶やさず未来へ伝え残していくための第一歩として、尾花沢ロータリークラブが主催。尾花沢まつりばやし保存会楽人会のメンバーが、8月27日の諏訪神社例祭で奏でる「おげんけ」や「えん」の曲を演奏しました。また、雅楽演奏では、宮内庁にゆかりのある「東京雅楽組」の皆さんが、十二単などの宮中の衣装をまとうて演奏。尾花沢雅楽楽人会メンバーとの合同演奏も行われました。観客は、日本古来から伝わる貴重な音色に聞き入っていました。

11月3日～6日開催

## 第59回 尾花沢市民文化祭

### 展示の部



### 「伝え残す」つどい



北村山高校生の書道パフォーマンス!



トピックス  
**TOPICS 1**  
友好都市岩沼市との  
交流事業

宮城県岩沼市とは平成11年に友好都市を締結し、交流を行っています。コロナ禍で休止していた交流事業を、感染防止策を講じながら3年ぶりに再開。お互いの地域を訪問し、友好都市間の「絆」を再確認しました。



▲岩沼市「千年希望の丘相野益公園」で震災慰霊碑の説明を受ける尾花沢の参加者たち。海岸沿いに植樹した樹々は9年が経過し、森になっていました。



▲竹駒神社境内の弓道場で、初めての弓道に挑戦。全身で引く弓に「こんなに大変だとは思わなかった!」と思わずもらす参加者も。

「復興の軌跡を辿る研修」  
10月31日、岩沼への視察研修が行われました。  
東日本大震災で甚大な被害を受けてから10年。市民一丸となって取り組んできた復興の軌跡をたどりながら、岩沼市の伝統文化にも触れる研修に、市内から14人が参加。日本三稲荷の一つ「竹駒神社」や、海岸沿いに復興のシンボルとして造られた「千年希望の丘」などを視察しました。  
竹駒神社では、竹駒弓道会の方々に射法を指導いただき、弓道を体験。矢が的に当たるたびに歓声が上ががり、参加者は貴重な体験を楽しんでいました。  
千年希望の丘交流センターでは、被災当時の市内の様子や復興の歩みをまとめたビデオを鑑賞。改めて地震や津波の恐ろし

さを肌で感じるとともに、行政と地域住民が一体となって復興に取り組み姿に感銘を受けていました。  
また震災後、防潮堤の役割を強化するため海岸沿いに植樹した「千年希望の丘」も視察。当時植樹活動を行ったという参加者は、当時の様子を思い起こしていました。  
「岩沼市から尾花沢市へ」  
「尾花沢の歴史を学ぶ」  
10月21日、岩沼市の市民18人が尾花沢市を訪れました。  
参加者は、銀山温泉街を散策しながら、観光案内人から延沢銀山の歴史を学びました。また、上の畑焼陶芸センターで湯のみの絵付けにも挑戦。細い筆の扱いに苦労しながらも自分だけの作品を完成させ、尾花沢の歴史と文化に親しみました。



▲岩沼市から研修に訪れた参加者。銀山温泉街を散策しながら、観光では学べない「延沢銀山」の歴史や旅館の造りの説明に、耳を傾けていました。

トピックス  
**TOPICS 2**  
雪対策  
シンポジウム2022

11月11日、サルナートを会場に、「雪対策シンポジウム2022～雪かきで地域が育つ～」が開催され、約100人が参加しました。



▲上村靖司氏による基調講演の様子。「地域の課題に対して地域主導で取り組むこと」が重要であると話されました。



▲地域除雪に取り組む団体による「パネルディスカッション」も行われました。

地域内の共助により、安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的に開催した「雪対策シンポジウム」。始めに国土交通省国土政策局の高橋亜希子氏より、除雪等に対して国が支援する事業や交付金などの説明がなされました。  
続いて、上村靖司長岡技術科学大学大学院教授による基調講演が行われ、地域住民が主体となつて参画した除排雪活動がきっかけとなり、地域コミュニティの醸成につながった事例などが紹介されました。また「清流と山菜の里ほそ村」や「南沢除雪隊」などの除雪に取り組む団体によるパネルディスカッションでは、成功事例や今後の課題等が発表されました。  
参加者たちは、全国の豪雪地帯や身近で実践している活動発表に、真剣な様子で耳を傾けていました。

トピックス  
**TOPICS 3**

市内小学5年生がデジタル体験授業  
「プログラミング」で  
課題解決ができる楽しさを学ぶ

10月28日、市役所と尾花沢小学校の2つの会場で、市内小学5年生（一部4～6年生）を対象としたデジタル体験授業が開催されました。㈱スワミーの社員4人を講師に迎え、手のひらサイズの小型コンピューター「スワミーボード」を使った課題解決方法を実践。子どもたちは、班ごとに「教室と廊下でどちらが寒いか」「椅子に着席しているかどうかなど9個の課題に取り組みました。  
パソコンに約5cm四方の「スワミーボード」をつなぎ、解決したい課題に合わせてセンサーを付け替えながらプログラミング。センサーのすぐそばで音を立ててみたり、センサーの上に座って反応を確かめたり、試行錯誤しながら解決策を探しました。また、それぞれの班で成功した解決方法を発表し、みんなで考え方を共有しました。



▲「水道から出る水の温度」が分かるようにするための実験。「水温センサー」を水とお湯それぞれにつけて、反応をチェック。生活の中にある身近な課題にもプログラミングが活かせることを、楽しみながら学ぶ児童たち。

トピックス  
**TOPICS 4**

おばなざわまるごと体験ツアー  
「アジアの留学生にも  
尾花沢の魅力伝える体験会」

尾花沢の魅力を知ってもらい、移住定住につなげようとしている「おばなざわまるごと体験ツアー」。  
今回は、日本での定住を検討する仙台市内の留学生24人を対象に、10月26日と11月2日に分けて開催しました。  
留学生たちは、プラスチック部品の製造を行う㈱最上世紀を訪問。社員から説明を受けながら、世界規模で受注生産を行う製造現場を見学しました。その後、徳良湖や銀山温泉を巡り、秋の尾花沢を満喫しました。  
ベトナム、ネパールなど7カ国を母国とする留学生たちは「尾花沢市には初めて訪れた企業の方と直接お話でき、市内の様々な場所を見ることができてとても楽しく、参考になった」と話していました。



▲株最上世紀を見学。社員の説明に熱心に耳を傾ける留学生たち。



▲銀山温泉街を散策し、尾花沢の魅力を発見!



▲徳良湖オートキャンプ場でケヤキの植栽を行う様子。木の植栽は、SDGs(持続可能な開発目標)の重要な取り組みのひとつです。

徳良湖オートキャンプ場に  
市の木「ケヤキ」を植栽  
10月26日、県森林土木建設業協会が徳良湖オートキャンプ場にケヤキを4本植えました。  
同協会は毎年、「緑の募金」を活用した社会貢献の一環として県内の福祉施設や教育施設などで植樹活動を行っています。  
今年度は、100年を迎えた徳良湖の新たなスタートを記念して、尾花沢市を会場に開催されました。  
ケヤキは寿命が千年以上と言われているため、これから先、徳良湖に集つた人々を見守るシンボルになることでしょう。

市内各地域では、地区民による消防団や女性防火班が結成され、火災や災害など、万が一に備えて訓練を行ったり、予防広報をしたりして、日頃から地域を守る活動を行っています。

トピックス  
**TOPICS 6**  
地域を守る  
消防活動

トピックス  
**TOPICS 5**  
叙勲・表彰

教育分野で多大な功績のあった方が叙位叙勲を受章されました。  
また、長年地域づくり活動を行ってきた団体が、大臣表彰を受けられました。

11/13 **第56回 女性防火のつどい**

コロナ禍で休止していた「女性防火のつどい」が3年ぶりに開催されました。  
この集会は昭和40年から行われており、冬場出稼ぎに出て男手がなくなってしまう家庭で、火事を起こさないようにしようという女性たちの思いから始まったものです。  
近年、出稼ぎ労働者は減少していますが、家庭での火災予防の意識は今も変わらず必要です。また、冬場は石油ストーブなど火を扱う機会が多くなります。この日サルナートに集まった62人の女性防火協力班の皆さんは、改めて家庭から火事を出さないよう、誓いました。



11/7 **消防団小型動力ポンプ交付式**

消防団員や結城市長など32名が出席し、消防署で消防団小型動力ポンプ交付式が行われました。  
今回交付されたのは、第1分団第5部(新町)と第5分団第3部(畑沢)です。交付式の後、新しいポンプ機能の説明が行われ、団員たちは熱心に耳を傾けながら、操作方法を確認していました。  
各消防団に配備されている消防ポンプは、古くなったものから順次更新していきます。



▲11月25日に故小関久氏宅を訪問し、叙勲伝達を行いました。  
故人のこれまでのご功績に敬意を表すとともに、ご冥福をお祈りいたします。  
※瑞宝章…公務等に長年にわたり従事し、成績をあげた方に授けられる章です。

**叙位叙勲(教育功勞)**  
**故小関 久氏(正蔵1)**  
故小関久氏へ、教育功勞により正六位および「瑞宝双光章」が授与され、11月25日にご自宅で伝達式が行われました。  
故小関氏は、昭和33年4月から平成8年3月までの38年にわたり、義務教育の発展に尽力されました。昭和61年に教頭として赴任した上柳小学校では、学校環境整備に取り組み、同校の念願だったアルペンスキーのスキー場ロープ塔整備を手がけました。また、同校の校長となった平成3年には、「地域環境を生かした総合的学習の試行研究」を発表し、当時まだなじみが薄かった総合的な学習の時間の先駆けとなりました。退職後も、市の人財バンクに登録して市内の子どもたちを指導するなど、地域教育の発展に大きく貢献されました。



▲「何も無いと思われ、行き止まりだった細野地区で、10年、20年先を見据えた活動をしてきた。今回の受賞は「ほその村これからも頑張れ」という意味が込められていると思う、地域づくりにさらに力を入れていきたい」と語る五十嵐幸一会長(写真前列中央)。

**「地域づくり表彰」**  
**国土交通大臣賞(地域づくり部門)**  
**清流と山菜の里 ほその村**  
創意と工夫を活かした自主的な活動で広域的な地域づくりを行い、地域の活性化に顕著な功績があった団体や個人を表彰する「地域づくり表彰」。令和4年度の表彰では、常盤地区の地域づくり団体「清流と山菜の里ほその村」が国土交通大臣賞(地域づくり部門)に選ばれ、11月11日、サルナートで伝達式が行われました。  
細野地区では、平成22年に全世帯が加入する地域活動団体を組織し、地元が本来持っている魅力や資源を活用した四季折々の交流イベントを開催するなど「にぎやかな田舎づくり」に挑戦しています。また、地区民と参加者との交流を通して、参加者が細野地区に親しみをもち、田舎に帰ってきたような、地域ぐるみの人情あふれる取り組みを行っていることが評価されました。

**2050尾花沢市ゼロカーボンシティへのチャレンジ**

シリーズ④



**食品ロスをなくそう**

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。  
日本では、毎日**1人当たりお茶碗約1杯分の食べ物を捨てている**こととなります。大量の食品ロスにより、廃棄時のごみ処理費用や、燃やすことで排出されるCO2、灰の埋め立てなど様々な問題が発生しています。  
まずは、**家庭で食べきれない分だけを買う**ことで、食べ過ぎを回避し、食費の節約にもつながります。**冷蔵庫に食品を詰め過ぎないようにすれば、冷えやすくなり、節電にもつながります。**



**身近なところから、できることから、はじめてみよう。**

宴会時の食べ残しを減らす**3010運動**に取り組もう。

**乾杯後30分間** は席を立たずに料理を楽しみましょう。

**お開き10分前** になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう。

一人ひとりが「もったいない」を心がけ、楽しく美味しく宴会を楽しみましょう。



◆環境エネルギー課 生活環境エネルギー係 ☎(22)1112



▲「災害発生時の拠点となる市役所に警察も入ることで、情報を市と共有することができるため、スピーディーな対応に努めたい」と話す後藤豊尾花沢警察署長(写真左側)。

**尾花沢警察署との災害協定締結**  
11月17日、尾花沢警察署と尾花沢市との「災害発生時における施設の使用に関する協定」の締結式が行われました。  
これにより、地震や風水害などの災害が発生し、尾花沢警察署庁舎が使用不能となった場合、同署は尾花沢市役所内の一室を借用し、災害警備本部を市役所に移して災害対応に当たります。  
後藤豊尾花沢警察署長は、「今回の協定締結を機に、災害時のみならず、様々な場面で市役所と連携を強化し、安全で安心な尾花沢市を共に築いていきたい」とあいさつしました。



地元の人から愛されて40年。昭和の風情漂う居酒屋で味わう秘伝の手包み餃子

居酒屋ふじ

大石田町大字大石田乙691-11 ☎0237-35-5137  
 営/17:00~23:00 休/不定休 駐/有

※お店から100m先の大石田駅に無料駐車場有り※ご来店の際は、できるだけ前日までに電話予約をお願いします。餃子やしゅうまいは前日までに予約すればテイクアウトOK。



先 代店主が大石田駅前にある自転車の一部を改装し、居酒屋「ふじ」を始めたのが約40年前。高橋さんは6年前にお店を引き継ぎました。先代直伝の秘伝レシピで作る餃子の味を現在も守り続けています。長く愛されている看板メニューの餃子は、タレを付けなくても箸が進み、何個でも食べられてしまうほどのおいしさ。他にも、しゅうまいや春巻き、唐揚げ、のりサラダなどのメニューも人気になります。昭和の時代を感じる建物で、笑顔の素敵な店主と会話しつつ酒と料理に舌つづみを打てば、どこか懐かしくも至福のときを味わえるお店です。



これもオススメ!

ハムチーズトマトバリバリ焼き 2個 450円 / スライスしたトマトとチーズ、ハムを春巻きの皮で巻いてこんがり焼き上げた一品。

しゅうまい 6個 450円 / つるんとした皮、それにふわふわ柔らかいタネの旨味とあふれる肉汁がたまらない! 蒸したてをどうぞ。

餃子 1人前7個 450円 / 香味野菜がたっぷり入った秘伝の手包み餃子は、飽きずに何個でも食べられる看板メニュー。※写真は2人前

大石田町 居酒屋ふじ



「ふじの餃子は一つ一つ手作り。「おいしい」の笑顔にこちらもうれしくなります」と高橋さん

※撮影用にマスクを外しています

意外と知らないとなりまちのグルメ情報を、尾花沢市と大石田町の広報紙で同時期に紹介するコーナーが再開! 第2弾となる今回は、尾花沢市の中華料理店と大石田町の居酒屋が登場。プレゼントもあるので要チェックですよ。おいしいものを食べて、となりまちをもっと身近に、もっと楽しもう!

近くて「おいしい」お店物語

VOL.2



「かめやの三人娘がおいしいラーメンを用意してお待ちしています」という三浦さん(中央)、小関さん(左)と名雪さん(右)

中華料理かめや 尾花沢市

サンラータン 890円 / 貝だくさんのサンラータンは、酸味と辛さのバランスが絶妙でクセになる人気メニュー。



これもオススメ!

辛ねぎタンメン 940円 / ごま油の香りが食欲をそそる野菜たっぷりの塩タンメンに、自家製ラー油をからめたネギタワーがトッピング。辛すぎず老若男女に好まれる味です。

耐寒ラーメン 860円 / 名付け親は小学生のお客様。ラー油を加えたオリジナルの味噌スープに太めのちぢれ麺が絡んで、寒い季節に食べたい身体が温まる一杯。



ふるさとの実家を思わせる座敷で味わうラーメンを求めて麺好きが集うお店

中華料理かめや

尾花沢市大字中島166 ☎0237-22-2965  
 営/11:30~14:00  
 休/月曜・第1・3火曜 駐/有(6台)  
 ※ご来店の際は、臨時休業になる場合もありますので、事前に電話で確認いただくと確実です。



尾花沢市東部の山あいにたずむ「かめや」は、地域でも元気で評判の中華料理店で修業したご主人が、自宅を改装してオープン。店内の座敷に足を踏み入れると、お母さんスタッフの明るく元気な声が響きます。「ここ宮沢地区は自然が豊かで水がおいしい土地。その水でスープを作って皆さんに美味しいラーメンを提供しています。」と話す三浦さん。リピーターも多く、地元はもちろん遠くは京都や青森から麺好きが訪れることも。自家製ラー油のパンチが効いた「かめや」のラーメンは、身も心も温まる一杯です。

おいしい! うれしい!  
 読者プレゼント

アンケートに答えて GET しよう!

中華料理かめや 『お食事券1,000円』【5名様】

居酒屋ふじ 『餃子(7個)+ワンドリンク券(1,000円相当)』【10名様】

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 官製ハガキに下記の①~⑥をご記入の上、ご応募ください。QRコードからもご応募できます!

- ①希望するプレゼント「中華料理かめや」or「居酒屋ふじ」
  - ②郵便番号・住所・電話番号
  - ③氏名
  - ④年齢
  - ⑤これまで発行した市報の中で、どのコーナー(記事)を楽しみに読みましたか。
  - ⑥あなたの周りのユニークな活動をしている地域・団体などや、変わった風習などのネタを教えてください。
- あて先 〒999-4292 尾花沢市若葉町1-2-3「市報12月号プレゼント」係 応募締切 令和5年1月10日(火) 消印有効



※このコーナーでは尾花沢と大石田のお店を不定期で紹介していきます。お楽しみに!

Diary  
10/31

玉野小学校「ジャパンウィーク」事業  
日本の伝統芸能  
「狂言」を体験



大蔵流狂言山本家の狂言師3人を迎え、玉野小で狂言教室を開催。児童たちは、羽黒山で修業を終えた山伏が奈良に帰る途中で柿の木を見つけて盗み食いする「柿山伏」を鑑賞した後、すり足や泣き・笑いの所作も体験。本物の狂言に触れ、650年の歴史を持つ伝統芸能の「伝える力」を実感していました。

Diary  
11/3 第37回城山ロードレース大会  
応援をパワーに  
坂道を駆ける



秋晴れの下、常盤地区内のコースを走るロードレース大会が開かれ、県内の小学生80人が参加しました。参加者は、女子2km・男子3kmの高低差のあるコースを、家族や地域住民たちの声援を受けながら力走。それぞれ記録更新や完走を目標に、一生懸命ゴールを目指していました。



Diary  
11/2 福原小・尾花沢小 鮭の学習会  
鮭のことに  
詳しくなりました！

福原小4年生と尾花沢小3年生が、大石田地内丹生川沿いの採捕場で、鮭の遡上や採卵、受精の様子などを観察しました。鮭を持ち上げた児童は、3kg超の重さにびっくり。オスとメスの体の違いを比べたり、腹をさいて採取した卵に精子をかける様子を見たりして、鮭についての理解を深めていました。



※交流会は、感染防止対策を講じた上で開催しました。

Diary  
11/5 移住者芋煮交流会  
「おばなざわ暮らし」の  
夢や感想を語り合おう

縁あって尾花沢市へ移住された方同士の親睦を深め、気軽に話せるきっかけづくりをしようと、グースカフェにて移住者交流会が開催されました。参加者は、芋煮を食べながら尾花沢市で暮らしてみたいの感想や将来の夢などを語り合い、参加者同士の交流を深めるひと時を過ごしました。

# おばなざわ日記 Diary

Obanazawa

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。  
※イベント等は新型コロナ感染防止対策をとった上で行っています。

Diary  
10/26 (有)永沢製作所が寄附金寄贈  
人材育成・企業振興で  
尾花沢の活性化を願う



▲市長へ目録を手渡す(有)永沢製作所の永沢義一専務取締役(写真中央)と永沢久美子さん(写真右側)。

市内で金属切削加工業を営む(有)永沢製作所より、市へ寄附金を寄贈いただきました。従業員皆で頑張ってきた節目として、子どもたちとつくる尾花沢の未来に役立ててほしいとの思いから、このたびの寄贈となりました。

Diary  
10/27 尾花沢ライオンズクラブ 絵本寄贈  
子どもから大人まで  
楽しんで読んでもらいたい



▲市長へ絵本を手渡す柴崎輝子尾花沢ライオンズクラブ会長(写真右側)。

尾花沢ライオンズクラブより、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる絵本95冊(148,588円相当)を寄贈いただきました。絵本は悠美館で貸出していますので、ぜひご一読ください。



▲市長へ贈呈を行う三浦康彦みちのく村山農業協同組合長(写真右側)。

Diary  
10/27 みちのく村山農業協同組合  
カーブミラー寄贈

みちのく村山農協よりカーブミラー6基を寄贈いただきました。この寄贈は、市内の交通事故防止のためにと昭和48年から続けられています。カーブミラーは、見通しの悪い交差点等に設置し活用させていただきます。



▲市長へ目録を手渡すユーキ食品㈱の菅原圭督取締役部長(写真右側)。

Diary  
11/10 ユーキ食品㈱が企業版ふるさと納税  
子どもたちの夢や志を育む  
まちづくりに役立てて

東根市と市内福原工業団地の工場で食品加工を行うユーキ食品㈱(本社：東根市)より、市へ30万円の寄附をいただきました。将来を担う人材の育成や、住みよいまちづくりに活用させていただきます。

載せきれなかった話題は「尾花沢市公式ホームページ」に掲載中。

トップページ → くらし 市の情報 → ニュース特急便(※写真をクリック)

URLは<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp>



北村山高校生 Presents ★★★★★  
尾花沢を元気にします  
**きた★スタ!**  
北村山 STARS

北村山高校が世界で活躍!  
学校生活の様子をお届けします!

vol.62



▲今回の編集委員  
左から：岸 海斗 大類七海  
伊藤七美 山口末歩



SDGsレースで1位のシャレ獲ったぞー!

▲ヨットで世界大会に出場しました!▲

10月21日から23日にアジアパシフィック選手権が広島で開催されました。当初の目標は「時間内に完走すること」でしたが、最初の頃よりも全員上達しており、全レース完走することができました。日本代表として、9位・17位・25位を取ることができてうれしかったです。練習の成果を発揮し、みんなが楽しくレースに望むことができました。SDGレースでは、「チーム尾花沢」が1位を獲得しました!

来年度はさらに上達し、様々な大会に出場できるよう頑張りたいと思います。



思いのこもった演説をしている様子



**生徒会選挙を行いました!**  
10月11日に生徒会選挙が行われました。立候補者と責任者の思いのこもった演説が体育館中に響き渡りました。  
新生徒会長は、これまでの先輩方が残してくれた北村山高校の伝統を受け継いでいきたいと演説していました。  
投票は、実際に市から貸していただいた投票箱を使って投票しました! 実際の選挙のように緊張感が伝わってきました。

北村山高校のホームページ、Instagramのリンクはこちらから読み取ることができます! →



Instagram ホームページ



My work My life ~私のお仕事~  
**脚本家・作家**

あべ 美佳 さん(名木沢出身)

平成14年、初めて書きあげたシナリオ「沈まない骨」が日本テレビシナリオ登龍門で最優秀賞を受賞しドラマ化。NHK創作テレビドラマ脚本懸賞最優秀作を受賞したことで本格的に脚本家の道へ。以後数々のテレビドラマや映画の脚本を手がけ、また、作家として本も出版している。平成24年、尾花沢ふるさと大使に就任。最近では、脚本を手掛けた「ホメられたい僕の妄想ごはん」が令和4年日本民間放送連盟賞の番組部門(テレビドラマ)で優秀賞を受賞。

原作・脚本を手掛けた映画「いしや先生」では、全ての撮影を山形で行うなど、ふるさと山形への思いにあふれた脚本も多く書かれていたあべ美佳さん。全国的に活躍されているあべ美佳さんに「脚本家」の仕事についてインタビューしました。

脚本家ってどんなお仕事?

テレビドラマや映画の「設計図」を作るお仕事です。物語の流れやセリフ、どんな場面をどう撮影するかなどを、全て指示しています。設計図を元にどう表現するかは監督次第ですが、作品を作るのは一歩なので、ドラマや映画は脚本がないと始まりません。

脚本家になったきっかけは?

会社勤めしていた頃、好きなことをして生きていきたいと思いついて、自分がわくわくすることって何だろう?と考えたんです。ドラマを観ることが好きだったので、物語を作る仕事がしたいと、OLをしながらシナリオの書き方を習うためにスクールに通い始めました。

お仕事を楽しくしていることって?

自分がイメージして書いた物語やセリフなどを俳優さんたちが演じてくれる、形になることが楽しいです。うれしかったのは、作品を観た方から「ふるさとを好きになりました」と言ってもらったことや、お手紙をいただいたこと。誰かの人生の中に、少しでも楽しい時間を作れたらうれしいです。

今後の夢・目標は?

NHK連続テレビ小説の脚本を書きたいというのが夢です!山形を舞台にした作品が書けたら...と思っています。何年かかったとしても、叶えたいですね。

首都圏だより

Letter from Metropolitan Area

ふる里尾花沢では、そろそろ初雪の便りが聴こえて冬本番がやってくる時期になってきました。コロナの感染者数がまた増えてきているというニュースもありますが、今年はどうなるのでしょうか。  
首都圏尾花沢会では、9月に予定していた総会・懇親会は3年連続で中止となってしまい大変残念でしたが、そんな中でうれしいこともありました。11月13日に、私が卒業した高校の同窓会東京支部が3年ぶりに総会・懇親会を開催し、参加してきました。コロナ禍にあつて、オンラインでいろいろなイベントを行ってきましたが、リアルに会って集まれる喜びを実感しました。



首都圏尾花沢会副理事長  
伊藤 和弘 さん  
(行沢出身)

50人ほどの参加でしたが、88歳から20歳の現役大学生まで幅広い年代が一堂に会し、母校への思いを語り合い、有意義な時間となりました。  
首都圏尾花沢会も来年こそは総会・懇親会を開催し、皆様と再会できることを願っています。



市長コラム

今年も残すところあとわずかとなり、市民の皆様におかれましては何かと慌ただしい日々を送られていることと思います。  
8月12日に市長に就任してから、早いもので四カ月が過ぎました。この間、皆様から寄せられた大きな期待に応えるため、「市民が主役の行政」を心掛け、全力で施策の遂行に取り組んでいるところです。10月からは、横沢副市長を迎えて、新たな三役体制が整いましたので、これから新事業をしっかりと進めてまいります。

まずは第一歩として、現在、令和5年度の予算編成作業を行っております。各地区代表の方々や各団体の皆様と意見交換をさせていただき、既存事業の見直しをしたり、新たな事業を立ち上げたりするなど、メリハリのある予算を作ってまいります。  
11月3日、6日に第59回尾花沢市民文化祭が開催されました。市民の皆様が丹精を込めた作品や、日頃から練習を重ねた公演など、素晴らしい文化・芸術に触れさせていただきました。

開幕式の直後に行われた「伝え残すついで」では、尾花沢市の文化遺産をみんなで伝えよう、残そう、の掛け声のもと、日本遺産、尾花沢市指定無形文化財の尾花沢雅楽・尾花沢まつりばやしを演奏していただきました。またこのたびは、新型コロナウイルス感染症の退散祈願と日本遺産認定5周年を記念して、全国各地で活躍されている雅楽師の方々をお招きしての素晴らしい演奏もしていただきました。  
さて12月22日は、二十四節気の冬至です。太陽の照る時間が最も短くなる冬至は、生き物にとってはつらい環境となり、私たちは心身のバランスを崩しやすい時期です。

皆様には、くれぐれもご自愛なされて、元気に新たな年を迎えられますよう祈念申し上げます。

尾花沢市長 結城 裕



### 令和5年市民新春祝賀会のご案内

新春をお祝いする市民の集いで、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前に参加申込みを受け付けます。申込み多数の場合は、参加をご遠慮いただく場合がありますので、ご了承ください。

- 日時／1月5日(木) 午後1時30分
- 場所／サルナート
- 参加料／無料
- 申込方法／12月23日(金)まで電話またはFAXでお申し込みください。
- ◎総務課 行政係  
☎(22)11113  
FAX(22)1239

### 庁舎・各公共施設の年末年始 休館・休業のお知らせ

- 市役所・各地区公民館  
12月29日(木)～1月3日(火)
- 中央診療所  
12月29日(木)～1月3日(火)  
※12月31日(土)は休日当番医。
- 悠美館  
12月29日(木)～1月4日(水)
- サルナート  
12月29日(木)～1月3日(火)

### 農家・事業主の方へ 固定資産税の償却資産申告の準備をお願いします

令和5年度の固定資産税償却資産申告書を12月下旬に発送します。申告書が届いた方、届いていなくても左記「申告対象者」に該当する方は、申告の準備をお願いします。

- 申告対象者／市内に事業用の償却資産を所有している個人および法人
- 償却資産とは／事業を営むために用いる有形固定資産(土地および家屋以外)で次のもの
- ①所得税および市県民税または法人税の所得計算上、減価償却の対象となる資産
- ②耐用年数が1年以上かつ10万円以上の資産(所得の申告で3年間の一括償却を行った20万円未満の資産は対象外)
- ③事業に使用できる状態の資産

例(1)償却済資産(耐用年数が経過した資産)、(2)遊休または未稼働資産(いつでも稼働することができるとあるもの)等  
※廃業した場合にも申告が必要です。  
※中古で取得した資産も申告対象

### 地域子育て支援センター (おもだか保育園内)

- 12月29日(木)～1月3日(火)
- 芭蕉、清風歴史資料館  
12月28日(水)～1月4日(水)
- 上柳健康増進施設  
12月28日(水)～1月4日(水)
- ごみ収集について  
12月29日(木)～1月3日(火)
- ごみの特別収集日  
12月30日(金)：全地区「もやせるごみ」の収集を行います。
- ごみの搬入受付日  
12月30日(金)：「全種類」搬入受付を行います。
- 市路線バス  
12月31日(土)～1月3日(火)
- 銀山線：始発と最終便のみ運休
- 鶴子線：大石田駅発17時35分と鶴子温泉発7時10分のみ運休。
- 原田線：休日便を運行。

### 北村山公立病院 年末年始の診療

- 休日診療／12月29日(木)～1月3日(火)
- ※休日診療でも救急患者の診療は随時行います。また、人工透析は平常どおり日曜日を除き行います。

### 農業経営法人化・経営力向上相談会

農業経営の法人化や経営改善等に関する個別相談会を開催します。

- 日時／2月3日(金) 午後1時～午後5時
- ※1相談あたり30分程度
- 場所／村山総合支庁30会議室 (山形市鉄砲町2-19-68)
- 対象／法人化や経営力向上を目指す農業者
- 定員／5組(事前申込制)
- 相談料／無料
- 申込／1月18日(水)までに農林課へご連絡ください。
- 主催／村山地域農業経営・就農支援チーム

◎農林課 農政畜産振興係  
☎(22)11115

※12月29日・30日・31日の正午～午後5時は、小児科医師が待機します。

◎北村山公立病院経営管理課  
☎(42)21111

### 『やまがた野菜』料理教室

『やまがた野菜』とは、世代を超えて伝えられ、栽培し続けられてきた伝統野菜と、生活や風土との関わりが深い特産野菜の総称です。今回は、「堀込せり」を使った料理教室です。参加ご希望の方は、左記までご連絡ください。

- 日時／1月20日(金) 午前10時～午後1時
- 場所／市役所2階 栄養指導室
- 定員／10名(定員になり次第締め切り)
- 持ち物／エプロン・三角巾
- 注意事項／感染症予防対策を行います。当日体調がすぐれない方は無理せず、お休みください。後日レシピを差し上げます。
- ◎健康増進課 健康指導係  
☎(22)11118

### 昭和37年～54年生まれの男性へ 風しんの抗体検査と予防接種を無料で受けられます

公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかった年代の男性は、風しんの抗体保有率が低い可能性があります。今まで抗体検査を受けたことがない方は、近くの医療機関にて無料で抗体検査・予防接種を受けることができますので、お早めに受診してください。

- 対象者／昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
- 内容／抗体検査の未受診者は検査、また検査の結果抗体価が低かった方は予防接種を受けることができます。
- 持ち物／クーポン券(対象者には令和4年3月に郵送済み)
- クーポン有効期限／2月28日(火)
- ※紛失した方はお問い合わせください。
- ◎健康増進課 健康指導係  
☎(22)11118

### 北村山視聴覚教育センターからのお知らせ

【土曜日の一般公開日】※予約優先  
開館日／12月17日、24日、1月

### 市営住宅入居者募集

- 敷金／入居時家賃の3カ月分
- 申込締切／12月26日(月)
- 入居決定／優先入居または公開抽選
- 入居時期／2月中旬頃
- ※入居条件がありますので、あらかじめご相談ください。
- ※家賃は令和4年度のもので、建設課 都市住宅係  
☎(22)11114

### 【入居者募集 住宅一覧】

| 募集住宅               | 所在地 | 戸数 | 概要                     | 家賃(月額)         | 駐車場使用料       | 特記事項                    |
|--------------------|-----|----|------------------------|----------------|--------------|-------------------------|
| 長根下住宅 2号棟 (RC造4階建) | 新町  | 3  | 昭和55年建築／3・4階3DK        | 16,200～31,800円 | なし           | ・単身入居可(ただし、高齢者・障がい者等)   |
| 下新田団地 (RC造4階建)     | 上町  | 1  | 平成13年建築／2階1LDK エレベーター有 | 19,400～38,100円 | 月額2,600円(屋内) | ・一般世帯向                  |
| 福原よつば住宅 (木造2階建)    | 荻袋  | 1  | 平成21年建築(戸建)2LDK        | 22,100～43,500円 | なし           | 期限付入居、小学校6年以下の子がいる世帯が対象 |

- 7日、14日、21日、28日
- ※12/31は年末年始休業
- 入場料／無料
- ※QRコードから、または電話で左記までご予約ください。
- ◎北村山視聴覚教育センター  
☎(55)4211



### 石油暖房機を安全に正しく使う7つのポイント

- ①給油後はタンクの灯油漏れがないか確認してください。
  - ②暖房機付近での衣類などの乾燥はやめましょう。
  - ③カーテンやふとん、紙類など燃えやすい物を暖房機付近に置かないでください。
  - ④スプレー缶を暖房機の上や温風の当たる場所に置かないでください。
  - ⑤ガソリンは絶対に使用しないでください。
  - ⑥1時間に1～2回(1～2分)換気をしてください。
  - ⑦定期的に点検を行ってください。
- ◎消防本部 予防保安係  
☎(22)11131

## “自動計算・自動入力・自宅から”

確定申告はスマホからがおすすめです！

**NEW** 今年のe-Taxはスマホ申告がますます便利に！  
 新たな機能として、収支内訳書や青色申告決算書がスマホで作成可能になります。(令和5年1月以降)  
 マイナンバーカードとスマホがあれば、自宅からマイナンバーカード方式による確定申告書の作成・送信ができます。  
 マイナンバーカードをお持ちの方は、e-Taxに挑戦してみませんか？

まずは、対応ブラウザから「確定申告書等作成コーナー」へアクセス！  
 (iPhoneの方は「Safari」から。Androidの方は「Chrome」から。)

作成コーナー

※令和4年分の「確定申告書等作成コーナー」は、令和5年1月上旬公開予定です。

詳しい入力方法は動画でチェックできます▶

確定申告 動画

【確定申告書等作成コーナー】

**Q** 年末調整は済んだけど、医療費控除をつけ足したいです！

**A** それなら、スマホ申告が速くて便利です！  
 スマホのカメラで源泉徴収票の記載内容を読み取って、自動入力できる機能もありますよ。

マイナンバー方式でスマホ等から確定申告書を送信するときは、マイナンバーカードに備わっている「電子証明書」によって文書の改ざんなどを防いでいます。  
 電子証明書の有効期限(発行日から5回目の誕生日まで)が過ぎている場合や住所変更があった場合などは、市民税務課市民年金係で更新手続きをお願いします。

☎市民税務課 市税係【内線121・123・124】

## パレットスクエアは12月1日に閉鎖しました

バス待合所は、引き続きご利用できます。

利用時間 午前6時～午後6時30分 ☎市民税務課 市民生活係【内線136】

## 下記の施設は、次のとおり移転しました。

**【尾花沢市観光物産協会事務所】**  
 ■新事務所／上町五丁目4番39号  
 ※電話・FAX番号・メールアドレスに変更はありません。  
 ☎(一社)尾花沢市観光物産協会 ☎(23)4567

**【地域子育て支援センター】**  
 ABESA閉所に伴い、12月12日より、次のサービスをおもだか保育園内で開始しました。  
 ①地域子育て支援センター  
 ■利用可能日／月～金曜日(祝日を除く)  
 ■時間／午前9時～午後4時  
 ②冬期間中、未就学児童の室内遊び場として、遊戯室を一般開放します  
 ■利用可能日／日曜・祝日  
 ■時間／午前9時～正午、午後1時～午後4時  
 ③休日一時預かり保育  
 ■利用可能日／日曜・祝日  
 ■時間／午前9時～午後4時  
 ■対象児／市内在住の満1歳～満6歳までの未就学児  
 ☎福祉課 子育て支援係【内線176・177・178】

**【シルバー人材センター事務所】**  
 ■新事務所／大字尾花沢字中新田3026番1  
 ※電話・FAX番号・メールアドレスに変更はありません。  
 ☎(公社)尾花沢市シルバー人材センター ☎(22)1813

## 消防通信指令業務の共同運用に向けた協定を締結

12月1日、北村山3市1町の市長・町長で通信指令業務の共同運用に向けた協定を締結しました。  
 これまで消防通信指令業務は、北村山3市消防本部で個々に実施してきましたが、令和7年4月1日より、東根市消防本部に通信指令センターを設置し、共同で運用していく予定です。



☎消防本部 通信係 ☎(22)1131

## 「119救急ガイドブック」を「活用」ください

命を救うための応急手当の方法をはじめ、ためらわずに救急車を呼んでほしい症状、救急車を呼ぶべきか迷った時の相談先、また、救急要請時に知っておいてもらいたいことなどをまとめた「119救急」

## ガイドブックを市内全世帯へ配布しました。

今後、尾花沢市内の企業や公共施設等にも配布していきます。  
 消防では、119番の通報内容から応急手当が必要な場合、通話で応急手当の協力をお願いすることがあります。すぐに手に取れる場所に「119救急ガイドブック」保管し、いざという時に活用ください。  
 救急車は「限りある医療資源」です。緊急を要する人の元へ速やかに救急車が向かえるよう、救急車の適正利用にご協力ください。  
 ☎消防本部 救急係 ☎(22)1131

## 雪によるガス漏れ等の事故をなくそう

LPガスは環境にやさしいクリーンなエネルギーですが、屋根からの雪下ろしや落雪などの衝撃でガスボンベや接続しているホース、器具などが損傷し、ガス漏れ事故が起こる場合があります。火災や爆発を誘発するので、次のことにご注意ください。①屋根からの落雪、②除雪の際の器具等の損傷、③雪に埋もれた場合  
 ガスボンベなどの設備に異常やガス漏れを発見した場合は、すぐ

## 相続登記の申請が義務化されます

所有者が亡くなったのに相続登記がなされないため、登記簿を見ても持ち主が分からず、復旧・復興事業等や取引を進められないといった「所有者不明土地問題」を防ぐための法律が、令和3年4月に成立しました。これにより、相続登記が義務化される新しい制度が令和6年4月1日からスタートします。  
 詳しくは、法務省または山形地方法務局HPをご覧ください。  
 ☎山形地方法務局 ☎023(62)1358  
 ▲法務省HP ▲山形地方法務局HP

## 基幹集落センター(徳良湖) 休館のお知らせ

館内の改修工事に伴い、2月末まで休館します。  
 ☎商工観光課 ☎(22)1125

## 佐藤淳氏(千葉県在住)より 洋画(油彩)3枚寄贈

本市にゆかりがある佐藤氏は、長年市に自分が描いた作品を寄贈したいと思っていたそうです。いただいた絵画は、いずれも過去の日展で入選した油絵で、高さ146cm、横幅178cm、重さ約10kgのもので、ぜひご覧ください。  
 市役所と悠美館に展示しています。



▲「尾花沢で絵を描く人が増えてくれるとうれしい」と語った佐藤淳氏(写真左側)。写真の絵「画室夏空」は、市役所2階の東側階段付近に展示しています。

▶アートダム道想(悠美館1階通路付近に展示)  
 ▶回想・モンサンミシエル(悠美館2階教育長室に展示)